

今月号の内容



今月号の重要トピックス

- ・ G7 広島サミット グローバル・インフラ投資パートナーシップに関するサイドイベントへの國分会長の出席
- ・ 第 99 回定時総会
- ・ 第 4 回インフラシステム海外展開戦略 2025 推進に関する懇談会



提言・要望



委員会活動



講演会



広報・出版活動

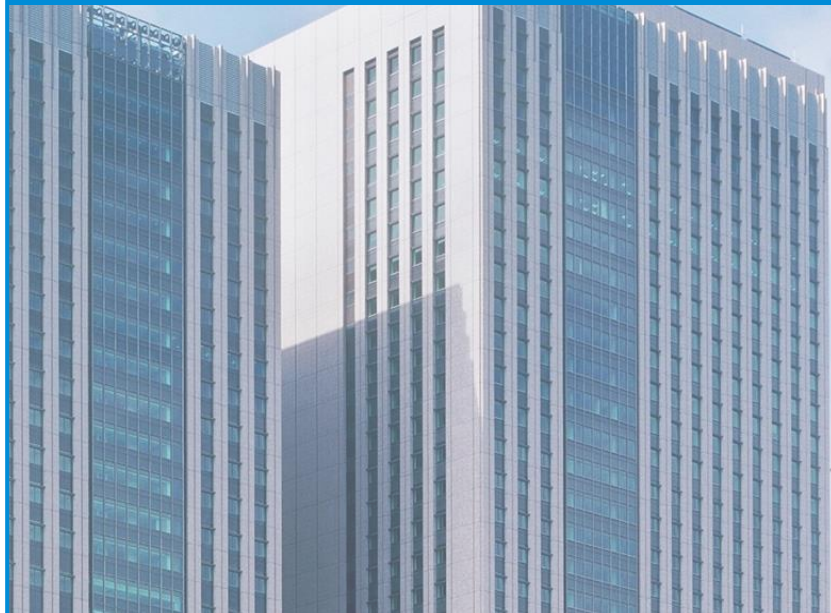


HP 新着情報



今後の講演会、委員会予定

発行所：一般社団法人日本貿易会
編集発行人：企画グループ長 森本 康宏



～今月号の重要トピックス～

◆ G7 広島サミット グローバル・インフラ投資パートナーシップに関するサイドイベントへの國分会長の出席 (5.20)

G7 広島サミットに際し、G7 首脳のほか G7 サミットへの招待国首脳等、世界銀行総裁ならびに民間セクターのトップが参加して、グローバル・インフラ投資パートナーシップ (PGII: Partnership for Global Infrastructure and Investment) に関するサイドイベントが開催されました。同会合では、G7 がパートナー国のインフラへの投資において、多様な主体と連携して民間資金の動員を図ることが確認され、日本側民間セクターの参加者の一人として参加した國分会長は、質の高いインフラ投資等についてスピーチを行いました。



Copyright © Ministry of Foreign Affairs of Japan

◆ 第 99 回定時総会 (5.31) [企 G]【ハイブリッド開催】

以下の 4 議案の審議および 1 件の報告を行いました。

【審議事項】

- ① 2022 年度事業報告(案)および財務諸表等・財産目録
- ② 2023 年度事業計画(案)および収支予算
- ③ 常勤役員の報酬等の額
- ④ 役員の選任

【報告事項】 会員の入会

審議事項は全て異議なく原案通り議決されました。最後に、監事交代、正会員入会の挨拶があり閉会しました。



◆ 第4回インフラシステム海外展開戦略 2025 の推進に関する懇談会 (5.10)

政府の「インフラシステム海外展開戦略 2025」(2022.12.10)の具体的施策のあり方について議論するため設置されているインフラシステム海外展開戦略 2025 の推進に関する懇談会の第4回会合が開催され、委員として國分会長が出席しました。國分会長は、インフラシステム海外展開戦略における官民連携の推進、カーボンニュートラルの推進、高齢化社会に対応する社会インフラの整備、インフラ設備における安全保障への配慮等について発言しました。

～提言・要望～

開発協力大綱案についての意見 (5.2)[政1G]

わが国の開発協力政策を、より一層、効果的、戦略的に実施するため、開発協力の基本方針である「開発協力大綱」が改定されることとなりました。このため、経済協力委員会では、2022年10月、外務省から、同大綱改定の背景、改定の方向性等について説明を受け、開発協力を重点的に推進する国・地域や分野、民間資金の動員に向けた課題や施策等について意見交換を行いました。このような産業界の意見や、市民社会との意見交換会を踏まえ、2023年4月5日、開発協力大綱案(改定案)が公表されました。

経済協力委員会では、相手国の法の支配の確立、人権の尊重、民主化促進のための法制度整備への支援の協力等、日本の強みを同大綱により一層、明確に記載すること、また、官民が連携して開発協力を推進していくため、民間資金動員型のODAや、日本の強みを活かした支援策を積極的に提案していくオファー型の協力の推進が、民間資金の呼び水となるよう制度設計が進められること等を求める意見をとりまとめ、2023年5月2日、外務省に提出しました。

「船荷証券に関する規定等の見直しに関する中間試案」に対する意見 (5.10)[政2G]

2023年3月31日、法務省は、「船荷証券に関する規定等の見直しに関する中間試案」について、意見募集を開始しました。物流委員会は、これに対して貿易取引の主体者である荷主としての実務上の観点から、電子船荷証券記録を発行する場合の規律や電子船荷証券記録の技術的要件、電子船荷証券記録と船荷証券の転換などについて意見を取り纏め、5月10日に法務省に提出しました。

～委員会活動等～

2023年5月度会計コミッティ(5.9)[政1G][ウェブ開催]

2022年度第4四半期決算発表に関して情報交換を行いました。続いて、パブリックコメントへの対応に関し、IFRIC 暫定アジェンダ決定「仲介者からの未収保険料

(IFRS 第17号『保険契約』及びIFRS 第9号『金融商品』)—アジェンダ・ペーパー4」、IFRIC 暫定アジェンダ決定「デリバティブ契約に対する保証(IFRS 第9号『金融商品』)—アジェンダ・ペーパー3」、またIFRIC 暫定ア

ジェンダ決定「従業員に提供される住宅及び住宅ローンアジェンダ・ペーパー5」への意見提出につき対応見送りとする説明がありました。また、IASB 公開草案「金融商品の分類及び測定の修正案―IFRS 第9号及びIFRS 第7号の修正案」とASBJ 企業会計基準公開草案第73号「リースに関する会計基準(案)」のスケジュール、経理部門/CFO 部門の体制等に関して情報交換のスケジュールを確認しました。

第395回運営委員会(5.10)[企G][ハイブリッド開催]

下記の事項等について事務局より報告を行いました。

- ①商社シンポジウム2023レビュー
- ②2023年度商社新人研修
- ③「課題への取組2023方針」進捗状況

2023年5月度税務コミッティ(5.11)[政1G][ウェブ開催]

令和6年度税制改正要望におけるCFC税制要望項目を中心に意見交換を行いました。また、デジタル課税に係る国内外の動向、国際税務ワーキンググループでの議論について確認しました。

2023年度第1回商社シンポジウム実行委員会(5.15)

[広G][ハイブリッド開催]

事務局より商社シンポジウム2023の実施結果等について報告した後、商社シンポジウム継続の要否、特別研究会成果報告イベントへの趣旨変更の是非、商社シンポジウムに代わる新規広報イベントを検討する分科会設置について協議を行いました。

第174回理事会(5.17)[企G][ハイブリッド開催]

来賓の経済産業事務次官 多田 明弘氏から「最近の話題」の説明を受け、質疑応答を行いました。来賓退席後、以下の10件の議案審議および1件の報告を行いました。

【審議事項】

- ①2022年度事業報告および財務諸表等・財産目録

- ②2023年度事業計画および収支予算

- ③常勤役員の報酬等の額

- ④会員の入会

- ⑤会員推薦による個人会員の入会

- ⑥審議員の委嘱

- ⑦役員の選任

- ⑧常任理事の選任

- ⑨役員賠償保険(D&O 保険)を全役員対象に付保する件

- ⑩特定非営利活動法人国際社会貢献センター(ABIC)との契約更新

【報告事項】

- ・職務執行状況

審議事項は全て異議なく原案通り議決され、①②③⑦の議案については第99回定時総会の議に付すこととしました。

第68回常任理事・理事・監事会社連絡会(5.17)[企G][ハイブリッド開催]

[企G][ハイブリッド開催]

事務局から、第174回理事会議案、会長定例記者会見、最近の日本貿易会事業活動について説明しました。

第236回経理委員会(5.17)[政1G][ウェブ開催]

会計コミッティおよび税務コミッティの活動について、2023年5月度会計コミッティおよび2023年5月度税務コミッティ議事録等に基づき、両コミッティ幹事から報告がありました。

第127回物流委員会ワーキンググループ(5.17)[政2G][ハイブリッド開催]

[政2G][ハイブリッド開催]

事務局より2023年度各省庁に対する規制制度改革要望に関する今後の進め方、物流委員会の講演テーマ・物流施設見学会先候補・実務者情報交換会のテーマ、2023年度物流委員会予算化事業につき説明し、意見交換を行いました。その後、netNACCSの

活用方法や物流の 2024 年問題に対する対応状況につき意見交換を行いました。

第 296 回安全保障貿易管理検討ワーキンググループ (5.18)[政2G]【ハイブリッド開催】

事務局より 2023 年度安全保障貿易管理に関する要望アンケート集計結果を報告した後、第 199 回安全保障貿易管理委員会のテーマおよび安全保障貿易管理実務者研修に関する検討を行いました。その後、第 3 の国・地域への「大韓民国」追加に関するパブコメおよび、半導体製造装置の輸出規制のパブコメにつき報告し、中国反スパイ法につき意見交換を行いました。

第 72 回法務委員会(5.22)[政 3G]【ハイブリッド開催】

経済産業省大臣官房ビジネス・人権政策調整室室長補佐 塚田智宏氏より「サプライチェーン上の人権尊重を巡る動向と我が国の取組みについて」と題してご講演いただいた後、意見交換を行いました。その後、事務局より 2023 年度法務委員会の体制・活動について説明を行いました。

日本貿易会 ISAC 第 4 回合同部会 (5.19)[政2G]【ハイブリッド開催】

マクニカより「最近の標的型攻撃の実態と対策アプローチ」「セキュリティテクノロジトレンド」につきご講演をいただきました。

2023 年度内部統制委員会幹事会(5.24)[政 3G]【ハイブリッド開催】

内部統制委員会に所属する正副会長会社 7 社による幹事会を開催しました。はじめに 2023 年度委員会の体制を確認した後、活動内容の検討・確認を行いました。最後に実施した関心事項・課題の共有では、内部統制人材の育成・定着や、監査における監査人への対応状況、実施基準の改訂による対応等につ

いて活発な意見交換がなされました。

2023 年第 3 回国際税務ワーキンググループ (5.24)[政 1G]【ウェブ開催】

令和 6 年度税制改正要望における CFC 税制に係る要望項目の検討状況やデジタル課税に係る国内外の動向、豪州 Public CbCR への対応、およびインド、インドネシアを中心とした国際課税問題について情報共有を行いました。

第 195 回総務専門委員会(5.25)[総 G]【ハイブリッド開催】

2023 年株主総会の準備状況について情報交換を行いました。

第 3 回特別研究会(5.25)[企 G]【ハイブリッド開催】

各社のカーボンニュートラルに係る取り組み事例を紹介いただき意見交換を行った後、今後の研究会の進め方等について座長会社より説明いただきました。

第 104 回市場委員会(5.29)[政 3G]【ハイブリッド開催】

東京大学公共政策大学院教授、公益財団法人国際文化会館地経学研究所長 鈴木 一人氏より「経済安全保障体制下でのサプライチェーン強靱化と自由貿易」と題してご講演いただいた後、意見交換を行いました。その後、事務局より 2023 年度市場委員会の体制・活動について説明を行いました。

第 137 回貿易動向調査委員会(5.29)[調 G]【ハイブリッド開催】

オムディア シニアコンサルティングディレクター 南川 明氏より「電子情報産業の現状と展望 ～激化する米中摩擦の行方、半導体市況回復はいつになるか～」について説明を受け質疑応答を行った後、「2023 年度わが国貿易収支、経常収支の見通し」に関し、商品別に第 1 回目の結果レビューを行いました。

～講演会～

第449回日本貿易会ゼミナール [調G]

日 時: 5月23日(火)14:00ー15:30

演 題: 「ChatGPT、AI技術が今後のビジネスに与える影響」

講 師: 国立情報学研究所 情報社会相関研究系

教授 佐藤 一郎氏

動 画: 9月1日まで会員限定公開

第450回日本貿易会ゼミナール [調G]

日 時: 5月24日(水)16:00ー17:30

演 題: 「カーボンプライシングをめぐる内外動向と企業に求められる対応」

講 師: 早稲田大学 政治経済学術院

教授 有村 俊秀氏

動 画: 6月16日まで会員限定公開

講演会動画は当会ウェブサイト「日本貿易会 講演会動画アーカイブ」でご覧いただけます。

<https://www.jftc.or.jp/profile/seminar/movie/>

講演のポイントは日本貿易会月報7月号に掲載予定です。

～広報・出版活動～

会長コメント発出 G7広島サミットについて(5.23)[広G]

当会ウェブサイトでご覧いただけます。

<https://www.jftc.or.jp/chairman/comments/20230523.html>

会長定例記者会見 (5.17)[広G]

当会会議室にて対面形式で開催し、12社12名の記者が出席しました。冒頭、國分会長より、「G7広島サミット」「気候変動問題」「自由貿易・投資体制の強化」につき見解を述べられました。質疑応答では、商社のPBRの低さ、来日したウォーレン・バフェット氏が

商社に期待を示したこと、米国の債務上限問題、Chat GPTなど生成AIの雇用などへの影響、トルコ大統領選挙の状況、日経平均株価の3万円台回復、2023年1-3月期GDPの3期ぶりプラス成長、内需回復見通し、G7広島サミットのグローバル・サウスを取り込む動きと中国への影響について記者から質問があり、複数の報道機関にて報道されました。

当会ウェブサイトで要旨をご覧いただけます。

<https://www.jftc.or.jp/chairman/regular/20230517.html>

～HP 新着情報～

5月2日：提言・要望 開発協力大綱案についての意見

<https://www.jftc.or.jp/proposals/index.html>

5月15日：広報委員会17社のニュースリリース情報

<https://www.jftc.jp/release/>

5月22日：國分会長がG7広島サミットのサイドイベントでスピーチを行いました

<https://www.jftc.or.jp/pdf/20230522.pdf>

5月24日：G7広島サミットについての國分会長コメント

<https://www.jftc.or.jp/chairman/comments/20230523.html>

5月25日：提言・要望 「船荷証券に関する規定等の見直しに関する中間試案」に対する意見

https://www.jftc.or.jp/proposals/2023/20230510_1.pdf

～今後の講演会・委員会予定～

～今後の講演会～

第 451 回日本貿易会ゼミナール 【ご案内中】[調 G]

日 時：6 月 23 日（金）15:00—16:30

演 題：「中東におけるパワーバランスの変化と
エネルギー情勢」

講 師：公益財団法人中東調査会

主任研究員 高橋 雅英氏

エネルギーの観点から中東域内の動向や域外国との
関係について解説いただきます。

第 452 回日本貿易会ゼミナール 【ご案内中】[調 G]

日 時：6 月 27 日（火）13:00—14:30

演 題：「商社業界の現状と展望～PBR1.0 倍超えを
目指せるか～」

講 師：SMBC 日興証券株式会社 株式調査部

シニアアナリスト 森本 晃氏

資源価格の落ち着きや円安進行の一服、混迷を深める世界情勢を背景に、商社業界の現状と展望について解説いただきます。

商社環境月間 環境セミナー（6.16）[広 G]

日 時：6 月 16 日（金）13:30—15:00

演 題：「生物多様性と商社の果たすべき役割」（仮）

講 師：日経 ESG シニアエディター 藤田 香氏

生物多様性について全般的な内容を取り上げ、商社が取り組むべき課題感についてご講演いただきます。
地球環境委員会、サステナビリティ推進委員会、法人正会員環境窓口担当者の皆様にご案内しています。会員の方はどなたでもご参加いただけますので、
広報・CSRグループ宛てにお問い合わせください（TEL: 070-3155-7500）

～6月の委員会等～

商社環境月間 環境セミナー(6.16)[広 G]

- ・講演:「生物多様性と商社の果たすべき役割」(仮)
- (講師) 日経 ESG シニアエディター 藤田 香氏

第109回地球環境委員会(6.29)[広 G]

- ・講演:「カーボンクレジットの国際動向と質について」
- (講師) IGES(公益財団法人地球環境戦略研究機関)
副ディレクター 高橋 健太郎氏
- ・議事:
 - (1)経団連・カーボンニュートラル行動計画フォローアップ調査(グローバルバリューチェーンにおける CO2 削減効果見える化調査含む)依頼について
 - (2)経団連・循環型社会形成自主行動計画フォローアップ調査依頼について

第11回海外安全対策ワーキンググループ(6.16)[政 3G]

- ・2023 年度体制の確認
- ・2023 年度活動内容の検討・確認
- ・海外安全対策に関する情報交換

第98回情報システム委員会(6.8)[政2G]

- ①講演:
 - (演題)「データドリブン経営」(仮題)
 - (講師) アクセンチュア(株)執行役員ビジネスコンサル
ティング本部 AI グループ日本統括
AI センター長 保科学世氏
- ②審議:
 - ・2023 年度情報システム委員会の体制・活動について

第138回貿易動向調査委員会(6.28)[調G]

- ①講演:
 - (演題)「国際商品市況の展望と課題
～石油・ガス/LNGを中心に」(仮題)
 - (講師) 金曜懇話会代表世話人 岩瀬昇氏
- ②審議:「2023 年度わが国貿易収支、経常収支の
見通し」商品別検証

[総G]	人事総務グループ	Tel.03-5860-9360
[企G]	企画グループ	Tel.03-5860-9362
[政1G]	政策業務第一グループ	Tel.03-5860-9380
[政2G]	政策業務第二グループ	Tel.03-5860-9368
[政3G]	政策業務第三グループ	Tel.03-5860-9372
[広G]	広報・CSRグループ	Tel.03-5860-9354
[調G]	調査グループ	Tel.03-5860-9376